

造園学特論 I (2単位)

担当者氏名 鈴木誠・小林章・麻生恵・熊谷洋一・近藤三雄・濱野周泰・金子忠一・山崎元也・鈴木貢次郎・高橋新平

◆学習・教育目標

各界で活躍している技術者や国内外の非常勤講師も招き、造園に関わるトピックな話題について、討議を含めた演習を行う。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

造園

伝統

最新情報

国際化

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	国内の伝統的造園空間に関する話題(1~5週)	文化として引き継がれている伝統的造園に関する専門家の講義.	社会で活躍している産官学各界の造園関連の専門家による講義である。講義を聴くだけでなく、積極的に質問し、意見を述べ、討論できるような姿勢を必要とする。
2	国内の近代造園空間に関する話題(6~10週)	近代(明治~昭和)の造園に関する専門家の講義	
3	国内の現代造園空間に関する話題(11~15週)	現代の造園に関する実状と最新情報に関する専門家の講義	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

/ / ()

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

/ / ()

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト)

レポートの提出と内容の評価による

◆その他受講上の注意事項

国内外を問わず、基本的、伝統的、あるいは最新の造園関連情報を取り入れることができるので必ず出席すること。